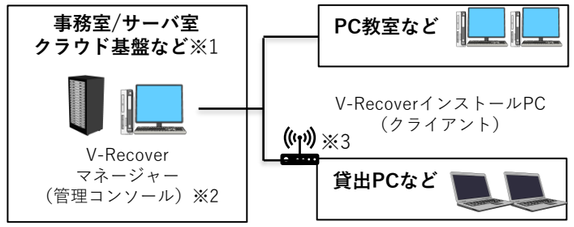
システム構成例



※1 動作実績のあるクラウド基盤は以下の通りです。
・Amazon Web Services
・Microsoft Azure
※2 管理コンソールは、専用のPCや管理者が利用中のPC、または専用サーバにインストールして運用します。
※3 無線LAN環境の場合は、クローニング機能や電源ON（Wake On LAN）を利用できません。

国産１００％の安心感

V-Recover は、
神奈川県川崎市の自社で『開発』及び
『導入時や導入後のサポート』を
自社の社員が実施します。
東証プライム市場上場の組織力で
将来にわたり手厚くサポートいたします。

自社サポートメンバ
専用サポートサイト

主な導入実績

- 教育委員会様
- 大学様
- 高等専門学校様
- 独立行政法人様
- 監査法人様
- 金融機関様
- システム開発会社様
- 官公庁様

システム要件 ※詳細及び制約事項は弊社ホームページ（https://www.alpha.co.jp/biz/products/v-recover/specifications/）をご参照ください

V-Recover インストールPC（クライアント）	
CPU	利用OSの推奨スペックに準拠　※ARM CPUには対応していません。
メモリ容量	本システム用に最低256MB以上の容量　※OSや他アプリケーションの必要量は除きます。
ディスク容量	最低20GB以上、推奨30GB以上の空き容量 ※空き容量の一部を環境復元用の揮発領域として使用します。
NIC	有線または無線　※クローニング機能を利用する場合は、1Gbps以上の有線NICが必須です。
対応OS	Windows 10 [22H2] 日本語版（64bit） Windows 11 [23H2/24H2] 日本語版（64bit） 対応エディション：Home、Pro、Enterprise ※ その他のWindowsバージョンはご相談ください。 ※ Windows大型アップデートを適用する場合は、本システムがWindows該当バージョンに対応していることを適用前に必ず確認してください。
その他	・Bitlocker対応：BitLocker（ディスク暗号化）機能が有効な状態でも環境復元機能を利用できます。 ・無線LAN環境やNAT環境のクライアントは、電源ON（Wake On LAN）を利用できません。 ・V-Recover マネージャーのクローニング機能を利用する場合、UEFI対応が必須です。

・V-Recover は、サーバの導入を必要とせずスタンドアロン構成で動作する、軽量なシステムです。
・V-Recover ライセンスは最小で10ライセンスからの販売となります。
・ライセンスサポート（保守）（別途有償）の購入は1年目は必須となります。

V-Recover マネージャー（管理コンソール）／V-Recover クローニングパック	
CPU	Dual Core 1.8GHz以上
メモリ容量	8GB以上
ディスク容量	空き容量20GB以上 ※利用ログ機能の利用またはクローニング機能でイメージを管理コンソールに保存する場合は別途容量が必要になります。
NIC	有線または無線　※クローニング機能を利用する場合は、1Gbps以上の有線NICが必須です。
対応OS	Windows 10 [22H2] 日本語版（64bit） Windows 11 [23H2/24H2] 日本語版（64bit） Windows Server [2016/2019/2022/2025]（64bit） ※Windows Serverをご利用の場合はCALが必要です。詳細はMicrosoftにお問い合わせください。
ネットワーク環境	・クローニング機能でマルチキャスト配信を利用する場合、管理コンソールとクライアント間のネットワーク機器にマルチキャスト導通の設定が必要になります。 ・電源制御機能でWake On LAN を利用する場合、管理コンソールとクライアント間のネットワーク機器にWake On LAN パケット導通の設定が必要になります。
その他	・スケジュール実行機能を利用する場合は、常時起動可能なサーバ機を推奨します。 ・管理コンソール1台につき最大3,000台のV-Recoverクライアントが同時接続可能です。 ・クローニング機能でイメージの配信を実施する場合は、PXEブートを実施するため、別途DHCPサーバが必要です。

・V-Recover マネージャーは、V-Recover クライアントを運用管理するWebブラウザベースの管理コンソールです。
・V-Recover マネージャーを利用するには V-Recover ライセンスとは別にマネージャーのライセンス（別途有償）が必要です。
・V-Recover クローニングパックは V-Recover マネージャーのクローニング関連機能のみを利用できるライセンス形態です。

開発元 株式会社アルファシステムズ
〒211-0068 神奈川県川崎市中原区小杉御殿町2丁目29番2号
製品販売本部　V-Recover担当
【TEL】(044)738-4157
【MAIL】v-recover@list.alpha.co.jp
【製品HP】https://www.alpha.co.jp/biz/products/v-recover/

2025.4

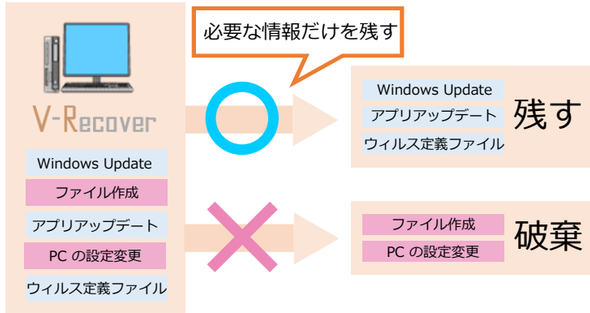
■V-Recover および当社コーポレートロゴは、株式会社アルファシステムズの登録商標または商標です。その他、記載された製品サービス等の名称は、各社の各国における商標登録または商標です。本文中では、®、™等の表記を省略していることがあります。
■本カタログは、著作権法によって保護されます。本カタログの一部あるいは全体について、当社の許可無く複製および転載することを禁じます。
■製品およびソリューションの仕様は、予告なく変更されることがあります。

環境復元システム ／ PC集中管理 ／ クローニング

V-Recover

サーバ不要、シンプル構成かつ安価な 環境復元システム

- PCの再起動やシャットダウンで元の環境に復元
- 管理者権限で変更された情報は残してそれ以外の変更は破棄（復元）
- さらに復元させたくない情報を設定可能
- 残したい情報を保持できるため、メンテナンスの手間を大幅に削減



こんなお悩みをすべて解決！

メンテナンス作業に負担を感じている

定期メンテナンス作業レス

PC を利用している間に、メンテナンスに関するファイルが更新されるので、手動でのメンテナンスがほとんど必要ありません。

PC 利用者の勝手な設定変更に困っている

PC利用者の操作を確実にリセット

PC 利用者の操作はシャットダウン・再起動でリセットされるので、リカバリー作業をしなくても整備された PC 環境をキープできます。

PCを利用不可にさせずに常時使用したい

PC をいつでも利用可能に

メンテナンスに伴う PC の停止が不要なので、ユーザはいつでも PC を利用できます。

選べるオプション／プラン

環境復元PCを集中管理・一括制御 ⇒詳細は中面へ

クローニング機能に特化した安価なプラン ⇒詳細は中面へ

用途に合わせてオプション／プランを選択可能

● 環境復元機能のみを利用したい

サーバ不要、シンプル構成かつ安価な 環境復元システム　V-Recover

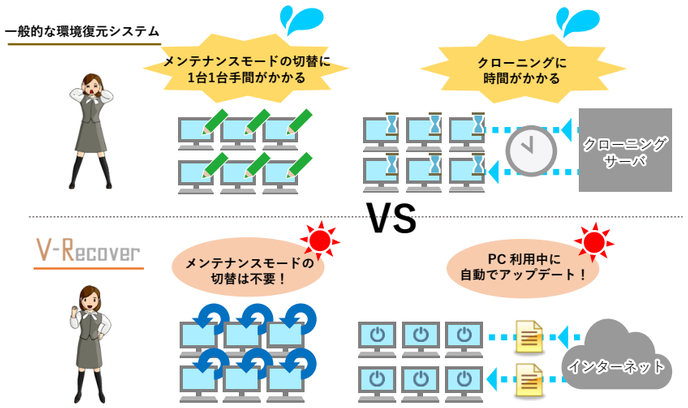
従来製品との比較

一般的な環境復元システム

定期メンテナンスのたびに環境復元機能のON・OFF の切り替え作業や、アップデートイメージを長時間かけて配信する必要がありメンテナンスに手間がかかります。

V-Recover

ユーザに PC を使ってもらうだけでメンテナンスに必要なファイルを自動でアップデートできるので、復元機能の切替やイメージ配信などの管理者による作業は必要ありません。



● 環境復元PCを集中管理したい

環境復元PCを集中管理・一括制御　V-Recover　V-Recover マネージャー

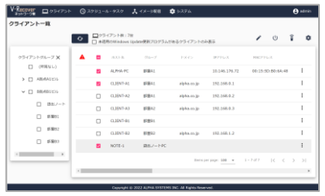
- **V-Recoverをインストールした複数のPCを集中管理できる管理コンソール**
- 複数のPCに遠隔で一括設定や制御が可能
- クローニング機能でOSイメージの配信も可能

PC一覧表示	電源制御/サインイン	Windowsの設定変更	アプリインストール/設定変更	利用ログ収集	コマンド実行/クローニング

こんな課題を解決します

- ✓ 各PCの電源制御を一括実施したい
- ✓ 環境復元などPCの各種設定を一括で変更したい
- ✓ 電源制御などの一括操作をスケジュール実行したい
- ✓ Windows Updateの適用状況を管理したい
- ✓ OS設定を多台数のPCに複製したい
- ✓ クライアントPCの利用状況のログを収集したい

※ V-Recover マネージャーのライセンスの他に管理台数分のV-Recoverライセンスが必要です。



● クローニング機能のみを利用したい

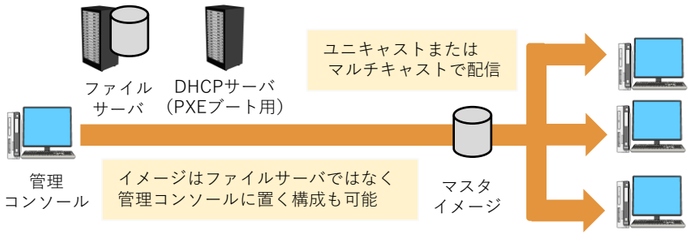
クローニング機能に特化した安価なプラン　V-Recover クローニングパック

PCキッティングに最適

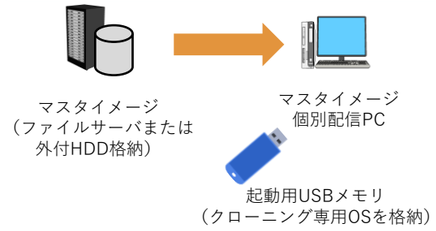
- V-Recoverマネージャーの**クローニングに関連する機能のみを利用できる安価なライセンス形態**
- イメージファイルは圧縮配信のためファイル容量を低減
- 直観的で使いやすい操作画面で簡単に配信
- 特定のPCに無制限で配信を行えるライセンス
- ライセンス形態はシンプルで1種類、追加購入時も安価に提供
- 配信数や保有ライセンス数に準じた単価テーブル

ご活用シーン
- ■ PCキッティング作業（LCMサービス）
- ■ PC新規導入（PCリプレイス）
- ■ PCリカバリ（PCトラブル対応）
- ■ PC教室、研修会場（教育機関、民間施設）

複数PCにイメージ配信（ネットワーク経由）

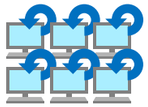


PC個別にイメージ配信（USBメモリ）



導入イメージ

V-Recover



V-Recoverを
インストールしたPC

環境復元	PCをシャットダウンまたは再起動することでOSの環境を自動復元
自動更新	Windows Updateやウイルス対策ソフトの定義ファイルを自動的に最新化

V-Recover マネージャー

V-Recoverマネージャーをインストールしたピー
（管理コンソール）

イメージ管理・配信	マスタイメージを一元管理して、PCにイメージを一括配信
一覧表示	クライアントの一覧表示・各種状態確認
タスク・ジョブ管理	PCグループの電源ON/電源OFF/ログイン/ログオフ/再起動/任意のコマンドを実行
利用状況表示・ログ収集	PCの稼働日時、利用ユーザ、アプリケーションの利用状況などを収集・CSV出力
イメージの設定変更	OSイメージやアプリケーションの設定を変更
故障PC対応	ディスク障害などで、ハードウェア復旧したPCを早期復旧

※ V-Recover マネージャーのライセンスの他に管理台数分のV-Recoverライセンスが必要です。

V-Recover クローニングパック

管理コンソール　　V-Recoverをインストールしていないピー

イメージ管理・配信	マスタイメージを一元管理して、PCにイメージを一括配信
一覧表示	クライアントの一覧表示・各種状態確認
タスク・ジョブ管理	PCグループの電源ON/電源OFF/ログイン/ログオフ/再起動/任意のコマンドを実行
イメージの設定変更	OSイメージやアプリケーションの設定を変更

機能一覧

V-Recover	説明
環境復元	利用者の編集したファイルや設定変更をシャットダウンまたは再起動でPC利用前の状態に環境復元。Bitlockerで暗号化したPCも環境復元可能。また、Bitlockerが有効な状態で環境復元モードの有効/無効を切り替え可能
復元・非復元振り分け	管理者ユーザの操作は復元しない（標準ユーザ操作は復元する）など、ユーザ権限で復元/非復元領域を振り分け可能
復元・非復元設定	復元対象のドライブや、非復元対象とするフォルダパス/レジストリ配下を設定
自動アップデート	V-Recoverの自動アップデートやライセンスの自動更新をインターネット経由で実施可能
自動シャットダウン	ユーザによる操作が一定時間無い場合に自動的にPCをシャットダウンすることが可能
Windows Update/ウイルス定義ファイル適用	PC利用中でも環境復元モードの有効/無効を切り替えることなく適用
貸出モード	環境復元を一時的に無効化することで、PCの貸出中は再起動やシャットダウンしても利用者のデータを保持し、貸出終了後にPCの状態を貸出前の状態に復元
管理者復元モード	管理者ユーザの操作を含むすべての変更を再起動やシャットダウンで復元 変更内容を保持しておきたい（復元させたくない）フォルダやレジストリを設定可能
管理者用パスワード設定	管理者用のパスワードを設定することにより意図しないV-Recoverの設定変更やアンインストールを防止

V-Recoverマネージャー	説明
クライアント一覧表示	各V-RecoverインストールPC（クライアント）の状態を一覧で確認（起動状態・OS・Windows Update適用状況など） クライアントは任意のグルーピングをおこない、グループ単位で管理可能
クライアント登録	管理コンソールに登録するクライアントは、PC一覧情報のCSVインポート／クライアント上で操作して登録要求を通知／指定ネットワークのクライアントを検索して登録 の3つの方法から選択して登録
電源制御/サインイン	選択したクライアントに対し、電源ON/OFF・サインイン/サインアウトを一括実施
利用ログ収集・出力	クライアントの利用状況（クライアントのホスト名／所属グループ名／電源ON・OFF・ログイン・ログアウトの日時／ログインアカウント名／フルネーム・所属 ※ドメインユーザのみ／種別（直接操作／リモートデスクトップ）／PC稼働時間／ユーザ利用時間）を収集し、CSVで出力
クローニング	特定のクライアントからイメージを抽出して他のクライアントに複製。複製は、ネットワーク経由で複数のクライアントに配信、またはUSB媒体（外付けディスク等）を用いて個別のクライアントに複製が可能。PCメーカーを限定せずにクローニング可能
アプリカスタマイズ配信	選択したクライアントのOS及びアプリの設定変更をコマンドレスで一括実施、アプリインストールも一部対応
パッチ適用支援（Windows Update連携）	選択したクライアントのWindows Updateの設定（クライアントOSにお任せ/管理コンソールで制御）や適用状況の確認、Windows Updateの実行を一括適用。環境復元機能を無効に切り替えることなく適用可能
スケジュール実行	各種一括操作をスケジューリングし実行
リモートコマンド実行	指定したコマンドを選択したクライアント上で一括実行
リモート設定変更	選択したクライアントのV-Recoverの設定変更を一括実施（環境復元モードの変更など）
Wake On LAN中継 ※別途専用ハードウェアが必要	管理コンソールから送信されるマジックパケットが届かないネットワーク環境のクライアントに、Wake On LAN中継機を介してマジックパケットを送信・起動
管理者アカウント	複数の管理者アカウントを作成可能。また、複数同時に管理コンソールを利用可能
V-Recover設定・一括アップデート	V-Recoverの設定項目を管理コンソールで一括設定・一括アップデート実施 設定項目）環境復元や自動アップデート有効/無効、自動シャットダウン設定、復元対象外フォルダ、貸出モードなど